

■開催日時：令和5年3月18日(月)午後6時30分～7時30分

■開催場所：ゆめこらぼサロン&オンライン（Zoom）開催

■出席委員：馬淵委員、森谷委員、久松委員、川村委員、佐藤委員、山本委員、豊久委員、濱野委員
<以上8名>

■事務局：檜出センター長、鈴木副センター長、小口福祉活動推進課長、塚澤地域福祉推進係主任

1. 報告事項

1. 事業報告について

事務局より、2月期の主催事業、ホームページアクセス数、新規登録団体、市民活動相談について説明があった。特に質疑はなかった。

2. 3月以降の事業について

事務局より、3月以降の実施事業について説明があった。特に質疑はなかった。

3. 来年度の運営委員会委員について

事務局より、令和6年度西東京市市民協働推進センター運営委員会委員について説明があった。特に質疑はなかった。

4. 来年度の事業計画及び予算について

事務局より、令和6年度西東京市市民協働推進センター事業計画・予算（案）について説明があった。

委員：団体交流会の予算が資料作成用紙500円、事務用品500円とあるが、その予算で大丈夫なのか。もう少し予算があれば色々出来ることもあるのではないかと。

事務局：その他の事務諸経費からも賄う予定だ。

委員：地域連携促進事業の取り組みで多者協働のまちづくりについて聞きたい。

事務局：例年は多者協働のまちづくりはまちづくりワークショップ、円卓会議を実施した。現段で決定せず、自由度を残してどちらか選択できるようにしている。

事務局より、令和6年度西東京市市民協働推進センター活動計画（案）について説明があった。

委員長：時系列でまとめると6月にパワーアップ講座、7月に団体交流会、11月に多者協働のまちづくり、2月にNPO市民フェスティバルと主要事業の年間イメージができた。

委員：次年度の多者協働のまちづくりのテーマはどのように決めていくのか。

事務局：職員がリサーチし、話し合いながら決定していく。

委員：事業開催時期の分散が出来ており良いと思う。NPO市民フェスティバルはMUFU PARKでのお祭りイベントとフレスポひばりが丘での展示と今までと違った取り組みを今後も継続さ

1 れると良いと思う。展示会場は地味だが継続し、お祭りのなものは場所を検討し、広範囲に
2 になっていくと良い。

3 委員：予算の問題もある中で多くの事業を展開しており、通常業務の中で進めていく事には頭が下
4 がる思いだ。

5

6 2. 審議事項

7 1. 前回の会議録について

8 委員長：意見がなければ確定稿とする。

9

10 3. 協議事項

11 1. 今年度の報告事業について

12 事務局より、令和5年度第6回西東京市市民協働推進センター各事業の成果と課題（案）に
13 ついて説明があった。

14 委員：教育機関の協働において、具体的な姿として何があるのかということ、小中学校への冊子配布
15 や社会教育委員会へ参加とあるが、地域学校協働活動は全国的に積極的に進めたものであ
16 る。広報・PR事業の中に留めてしまうのは勿体ない。学校は地域の協働活動を求めているの
17 で、センターからこういう事が出来るとこちらから発信し、また、センターにはこれだけの
18 団体を抱えており、非常に大きな財産となっていることなど強みを学校へ向けて提案し発信
19 していく事で、保護者への理解にもつながりよいPRになる。そのような展開をしていく事
20 を期待したい。

21 委員：成果は数字では測りにくいところも出していかなければならない難しさはある。ゆめこらば
22 が協働した参加者や関係機関からの声を評価として反映できると将来的によいと思う。

23

24 その他

25 1. 次回運営委員会日程について

26 日時：令和6年4月15日（月）19時～20時

27 会場：オンライン（Zoom）